

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38694
事業名	ひとり親家庭サポート推進事業					
評価担当課	所属名	子)子育て支援 子育て支援課				
	課長名	江積 淳一	担当者名	渡部 介	電話番号	011-211-2988
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	効果的な情報発信の実施により支援制度の認知度向上を図る。			
		長期	ひとり親家庭に必要な支援を提供することにより、課題解決及び自立促進につなげていく。			
	取組内容	LINE公式アカウントで、ひとり親家庭向けの支援制度や相談窓口等についてのプッシュ型の情報提供を行う。				
	実施結果	令和3年7月にアカウントを開設し、令和4年3月までに計23本のメッセージを投稿。アカウントの友だち登録者数は令和4年3月時点で約2,000人。				
事業実施における工夫点	アカウント開設に合わせて児童扶養手当現況届案内にチラシを同封し、登録促進を図った。また、登録済み利用者の離脱を防ぐため、月2回程度の定期的なメッセージ配信を行った。					
対象者	ひとり親家庭の親	開始	令和3年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等						
他都市の状況	横浜市でLINEを活用した広報啓発事業の実施事例あり					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	0	2,300	150	16,000	
うち特定財源	0	2,300	150	16,000	
人工	0.0	0.1	0.1	0.1	
人件費	0	720	720	720	
計(事業費+人件費)	0	3,020	870	16,720	
事業費の内訳	令和3年度決算	LINE公式アカウントプレミアムID取得費用1,320円 固定利用料16,500円×9月=148,500円			
	令和4年度予算	時間外勤務手当 480千円(1人×20時間×12月×2千円) 広報チラシ・ポスター・ステッカー印刷 500千円 AIチャットボットシステム導入 14,000千円 広報印刷物デザイン 500千円 端数調整 520千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	友だち登録者数		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
		1000	2000	4000
活動指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新たに開始した公式LINEについて、登録者数が増加しており、各種支援制度の認知度向上につながっている。ひとり親家庭の関心の高いコロナ関連特別給付金等の情報をリアルタイムに発信できており、利用者が必要な情報をスムーズに届ける仕組みを構築できた。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	LINE公式アカウントの固定利用料16,500円/月のプレミアムID取得費1,320円/年のみで運営しており、最小限の経費で約2,000人の登録者に情報提供をすることができた。		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	LINEは国内で最も利用率の高いSNSツールであり、アカウントの友だち登録が容易であるため適当と考えられる。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	LINE公式アカウントでのメッセージ配信後に問い合わせ等も多く、簡便に支援制度を知りたいという利用者ニーズに応えることができています。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	現在の機能はメッセージ配信のみだが、現在の友だち登録者の継続的な利用や登録者の拡大を図るため、今後は他の機能を活用した新たな価値の提供を行う必要がある。			
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	令和4年度中にアカウント利用者アンケートを実施予定。また、同じく令和4年度中にひとり親家庭向けの情報に迅速かつ簡便にたどりつくためのツールとしてAIチャットボットを導入予定。	見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	児童扶養手当現況届案内時のチラシ同封等の効果的な周知や定期的なメッセージの配信継続により、目標値を超える友だち登録者を獲得できた。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善 ○ 現状維持 ○ 休止・廃止 令和4年度中に導入予定のひとり親向けAIチャットボットについて、対象を未就学児をもつ子育て世帯全般に広げることで、さらに情報の範囲を拡大し、より多くの人が必要な情報にたどりつくための取組を行う。		
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 令和4年度予算におけるAIチャットボットの運用保守経費等の確保が必要である。	見直し効果額	0 千円